

個別施設計画

策定年月 H30.1

施設名	玉野警察署		所在地	玉野市宇野1-13-1	
敷地面積	3,665.73 m ²	棟数	9 棟	(計画記載対象 1 棟)	
延床面積	2,177.12 m ²		※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	玉野市を管轄区域とする警察署				
【想定される自然災害】					
予想震度 6弱		津波 0.3m以上1.0m未満		浸水 ー	
建築規制	商業地域 建ぺい率80% 容積率400%				
エネルギー使用量 (2016年度)	電気 189,878 kwh	ガス 182 m ³	水道 2,571 m ³	燃料(灯油) 903 ㍓	
管理上の 特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし				

1 施設内建物の概況

名称	本館棟	棟	棟
築年(西暦)	1971年	年	年
構造	鉄筋コンクリート造 3階	造 階	造 階
建築面積	582.79 m ²	m ²	m ²
延床面積	1,633.74 m ²	m ²	m ²
主要な用途 (室名等)	執務室 7室 442m ² 道場 1室 180m ² 会議室 2室 185m ²		
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備		
利用状況	高		
耐震性 ※1	無		
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	
	中性化 ※3	不適	
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	
	地盤沈下 ※5	適	
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	消防設備□ 給排水設備		

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

本館棟は未耐震の建築物であり、建物躯体の健全性にも問題がある。
施設の改修、増築による対応では、重大事件・事故や自然災害発生時の警察活動の拠点としての機能確保が難しく、また駐車場の面積が減少し県民の利便性が低下する等の問題があるため施設全体の建替を行う。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館棟	・建替を行う。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

建替整備

2024年以降 基本計画
2026年以降 設計

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本館棟	建替								基本計画		設計 2

4. 概算費用

・総額 2億円(建替)